

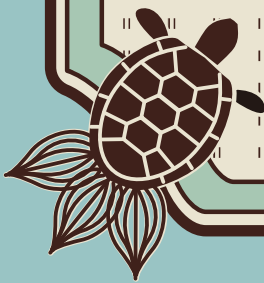
Kanagawaken  
100  
周年記念  
Chousonkai

創立大正九年

# 神奈川県 町村会

魅力あふれる神奈川県  
の14町村

SINCE 1920





創立大正九年

# 神奈川県 町村会



魅力あふれる神奈川県の14町村

SINCE 1920





神奈川県町村会 会長  
富田 幸宏 (湯河原町長)

神奈川県町村会は、大正9年9月24日に創立され、このたび100周年を迎えました。

日頃より、本会の運営にご支援ご協力を賜っております関係各位の皆様、心より感謝申し上げます。

本会は、過去、50周年記念誌、60周年記念誌、及び70周年記念誌を発刊いたしました。この100周年の節目に、創立当初、23町175村でありました神奈川県内の町村は、現在、13町1村になりましたが、あらためて14町村の魅力を多くの方に知っていただくことを目的に、本記念誌を発刊することといたしました。

ご覧いただければ幸いに存じます。

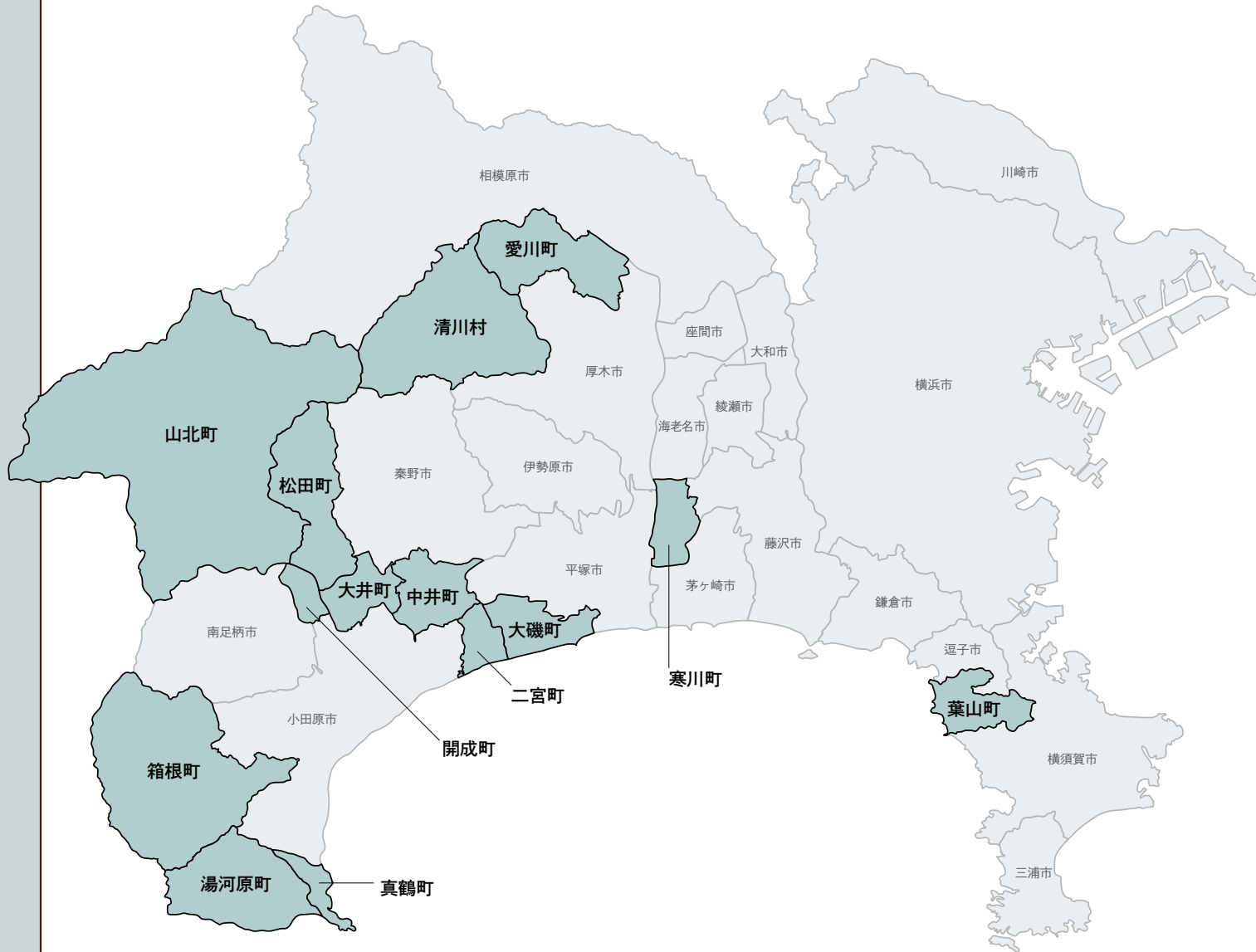
さて、神奈川県内14町村の魅力に少し触れたいと思います。それぞれの町村とも恵まれた自然環境、地域の食材を活かした食べ物、伝統行事など魅力は色々ございますが、何と云いしても「誰もが住みたいと思う地域づくり」に各町村が協力し、力を合わせて取り組んでいることが最大の魅力ではないかと思います。

この神奈川県町村会の100年に渡る活動がそれを物語っているのではないかと思います。

各町村の魅力につきまして、詳しくは、それぞれの町村が「わが町、わが村」の魅力をコンパクトにご紹介していますので、是非そちらのページをご覧くださいと思います。

結びに、本誌の発刊に際しまして、ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

令和2年10月



## 目次

会長ごあいさつ	2
目次	3
祝辞	4
かながわ100年今昔	6
葉山町	10
寒川町	12
大磯町	14
二宮町	16
中井町	18
大井町	20
松田町	22
山北町	24
開成町	26
箱根町	28
真鶴町	30
湯河原町	32
愛川町	34
清川村	36
14町村写真館	38
14町村おもしろいもの	42
神奈川県町村会とは	44
14町村合併経過	46
歴代会長名簿	47



神奈川県町村議会議長会 会長  
伊東 圭介 (葉山町議会議員)

### 発刊を祝して

神奈川県町村会が創立100周年を迎えられ、記念誌を発刊されることに對し、心よりお祝い申し上げます。

神奈川県町村会は、大正9年9月に設立されて以来、神奈川県内町村の相互連携のもと、地方自治の振興発展に多大なる貢献をされて参りました。

今日までの歩みは、町村長をはじめとする関係各位の一方ならぬご尽力のもとで積み重ねられたものであり、その功績に深く敬意を表します。

町村を取り巻く情勢は時代とともに大きく変化しております。多様化するニーズを反映した、安心安全で魅力あるまちづくりには、住民に寄り添った柔軟な取り組みが必要であり、貴会による長年の経験と英知を生かしたお力添えなくしては成しえません。

町村行政の一翼を担う議会といたしましても、今後とも貴会との連携を強固にし、より一層、町村の発展と住民福祉の向上を目指し、共に尽力して参りたいと存じます。

神奈川県町村会が100周年を契機に、ますます発展されることを祈念し、また、関係各位のご健勝とご活躍をお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



神奈川県議会議長  
嶋村 ただし

### お祝いの言葉

神奈川県町村会が創立100周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴会は、大正9年に「神奈川県町村長会」として創立以来、戦後の町村合併を経ながら、これまで、県内町村の発展に尽くされてまいりました。

今日の発展は、歴代の会長をはじめとした、関係各位のご尽力、ご苦勞の賜物であり、深く敬意を表します。

県内町村を取り巻く環境は、少子高齢化、経済構造の変化やICTの取組み等、社会情勢が著しく変化するとともに、地方分権のさらなる推進や、住民が安全安心に暮らせるための災害対策など、多くの行政課題に直面しており、適切かつ効率的に対応していくことが求められています。

県議会としましても、県内町村において多様化する課題とその解決に向け、活発で充実した議論を通じて、力を尽くしてまいりたいと存じます。

結びに、貴会が、創立100周年を機に、ますます発展されることを心より祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



神奈川県知事  
黒岩 祐治

### 神奈川県町村会創立100周年をお祝いして

神奈川県町村会が創立100周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

神奈川県町村会が設立された大正9年から1世紀にわたり、町村の行財政運営の支援に取り組み、今日まで町村の発展と住民の福祉向上、地域振興に御尽力された皆様方に心から敬意を表します。

新しい令和の時代を迎え、人口減少・超高齢社会の到来という大きな変化の中で、一人ひとりのいのちが輝く持続可能な地域社会を実現することが重要です。

人生100歳時代において、誰もが高齢になっても笑って生き生きと活躍できる環境を整える上では、住民との距離が近い町村だからこそ可能なことが多く、引き続き町村ごとの個性あふれる取り組みを大いに期待しております。

神奈川県町村会の皆様には、今後とも町村連帯の核として御尽力いただきますとともに、県政の発展にもお力添えくださいますようお願い申し上げます、お祝いのことばといたします。



二宮町 二宮駅南口



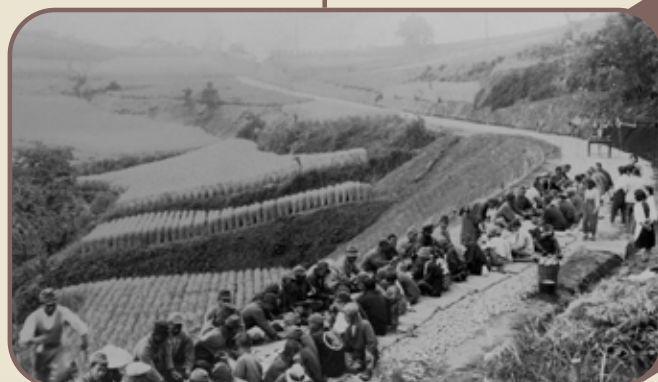
▲現在の二宮駅南口  
◀旧二宮駅南口

中井町 役場



▲現在の中井町役場  
◀昔の中井村役場

大井町 県道平塚松田線



▲道路はアスファルトで整備され多くの車が行き交う  
◀昭和18年頃の県道神山橋線<sup>やがしら</sup>矢頭地先の竣工式

松田町 松田駅



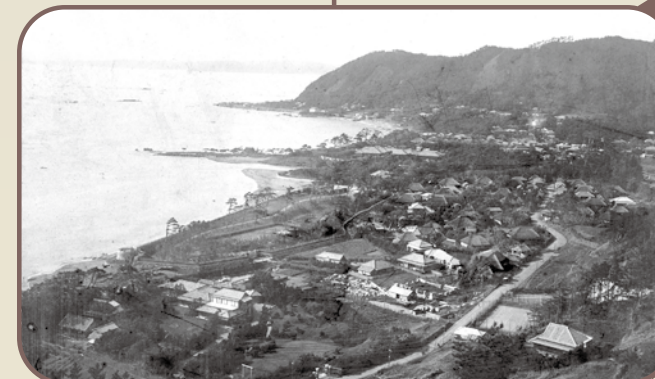
▲現在の松田駅  
◀明治22年開業当時の松田駅



昔と今の景色を  
写真で比べてみましょう

# かながわ100年 今昔

葉山町 御用邸周辺



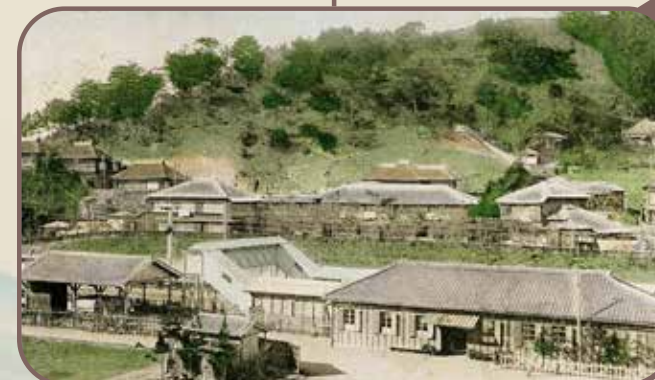
▲葉山らしい海岸線と松林は今も変わらず残っています  
◀大正3年の御用邸周辺の様子(葉山郷土史研究会提供)

寒川町 寒川駅



▲現在の寒川駅北口  
◀開業まもない寒川駅(大正11年頃)

大磯町 大磯駅



▲現在の大磯駅舎  
◀明治後期頃の大磯駅(大磯停車場)



湯河原町 湯河原駅



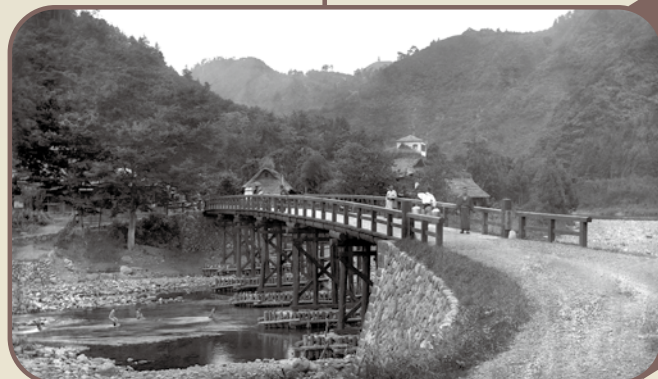
▲現在の湯河原駅  
◀湯河原駅(大正12年)

山北町 役場



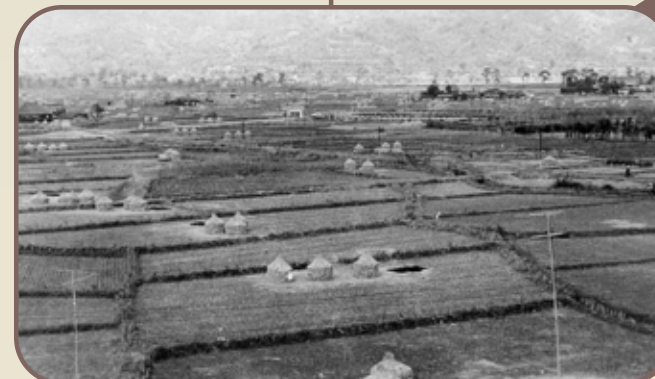
▲現在の山北町役場  
◀昭和14年頃の山北町役場

愛川町 馬渡橋



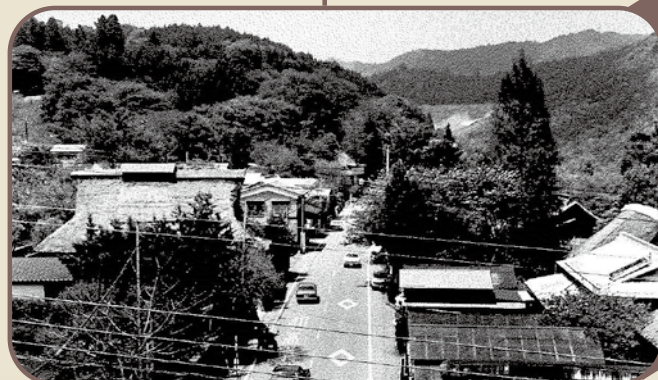
▲2018年に掛け替えられた、現在の馬渡橋  
◀明治43年7月撮影の木造の馬渡橋

開成町 吉田島地区



▲小田急線開成駅付近  
◀県立吉田島農林高校付近

清川村 宮ヶ瀬



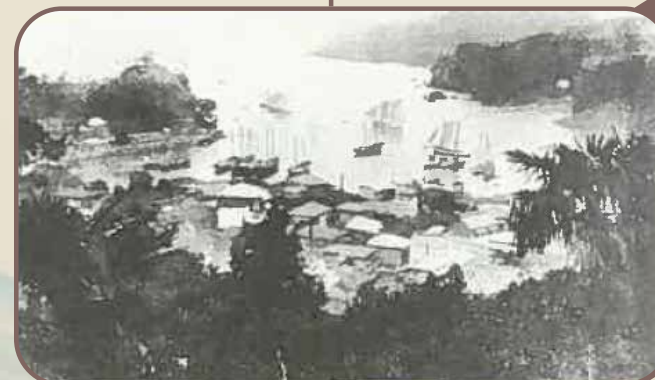
▲現在の宮ヶ瀬湖  
◀宮ヶ瀬ダム建設以前の宮ヶ瀬地区

箱根町 箱根湯本駅



▲現在の箱根湯本駅  
◀大正8年頃の箱根湯本停車場

真鶴町 真鶴港



▲港町・真鶴は、今も変わらず漁師町として出漁が行われている  
◀大正11年の出漁風景。この時期この地方で初めて海女が稼働した





いつかは葉山へ



葉山町



町の花  
つつじ



町鳥  
うぐいす



町木  
くろまつ

東京から南へ約50km、三浦半島の入口に位置しており、西向きの海岸線と広大な山々を有しています。人口は約3万3千人で、鉄道網はないながらも御用邸のある町として日本中に知られています。町の7割を覆う緑の中には田園風景がありますが、葉山港、葉山マリーナなどの施設、夏には海水浴場が設置されるなど、マリッジの楽しめる町としても親しまれています。

#### INFORMATION

所在地 〒240-0192  
葉山町堀内2135番地  
電話番号 046(876)1111  
URL <https://www.town.hayama.lg.jp/>  
面積 17.04km<sup>2</sup>  
人口 31,532人

### 御用邸の町

風光明媚で温暖な葉山は保養地として栄えました。皇室の侍医を務めたドイツ人医師のベルツ博士が、皇室ご一家の転地療養先の一つとして葉山を強く推奨したこともあり、明治27年には御用邸が建設され、別荘地として全国に認知されました。町民の「御用邸の町」としての想いも強く、天皇陛下ご退位と皇太子殿下ご即位にあたっては、有志の皆さんによる祝賀行事も行われました。



有志の町民による改元を祝うコンサートを開催

### 自然環境先端都市へ

美しい山と海に恵まれ、棚田などの原風景は「ほんの里100選」(朝日新聞)、海越しの富士山を望める地勢は世界のベストビーチ100(2013年・米CNN)に選ばれています。この豊かな自然を将来に残すため、海洋環境保全活動を行う世界的NGOと協定を結んだり、公共施設でペットボトル販売を廃止したり、プラスチックごみを無くす先進的な取り組みを進めています。



NGOセイラズフォーザシーとの協定締結式には、名誉会長のロックフェラー・ジュニア氏が自ら参加

### 住む人が町を楽しむ

昼間人口は25%が町外に出る統計があります。その一方で、休日になると葉山らしいライフスタイルを求め、町民を主体とした様々なマーケットやイベントが開かれます。海や山を利用したスポーツや文化、芸術祭など多い一方、幻の和牛、葉山牛もあり、商工農漁業も盛んです。「葉山が好き」で住んでいる人が多く、共に街を創る、協働も盛んに行われています。



商工会青年部が50周年を記念した大規模イベントを企画

### SNSで憧れの町に

移住定住促進の取組みとして平成27年に立ち上げた町公式のインスタグラム「hayama\_official」では、町が推奨するハッシュタグ「葉山歩き」を使った一般投稿が8万件以上行われています。これによって、町内外の皆さんによる町の魅力発掘と魅力発信に繋がっています。

また、民間企業とのコラボ企画を実施するなど、若者をターゲットにPRを行うことで、土日は人があふれる「憧れの町」として定着しています。

### 世界にHAYAMAを発信

日本では、明治45年に慶応義塾の水泳部が森戸海岸沖でヨットを帆走させたことがヨットの始まりとされ、葉山は「近代日本ヨット発祥の地」として知られています。

東京2020オリンピック競技大会のセーリング会場に江ノ島が選ばれたことを受け、セーリング選手に向けた応援ムービーの制作や町民の皆さんにヨット乗船を体験してもらったプロジェクト、町内のセーラーと協力したヨットレースなど、町全体で一体となって盛



若い女性を中心に人が集まり、SNSを通じて葉山の魅力を拡散



英国選手との地域交流も実施



葉山沖はクルージングに最適





# 寒川町



町の花  
すいせん



町の鳥  
ダイサギ



町の木  
もくせい

神奈川県中部を流れる相模川の河口から上流約6kmの左岸に位置し、湘南地域の一角を占めています。面積は13.42km<sup>2</sup>で、東西2.9km、南北5.5kmと南北に長く、東は藤沢市及び茅ヶ崎市に、西は平塚市、厚木市に、南は茅ヶ崎市に、北は海老名市にそれぞれ接しています。標高は約5～27mとおおむね平坦で、宅地と耕地が大部分を占めています。

## INFORMATION

所在地 〒253-0196  
寒川町宮山165番地  
電話番号 0467(74)1111  
URL <http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/>  
面積 13.42km<sup>2</sup>  
人口 48,424人



「パンプトラックさむかわ」でコースを疾走するBMX選手

## 歴史と伝統、そして創造的な未来へ

りを大切にする「ところ」を掛け合わせ、町の本質や魅力の象徴として表現したものです。

令和2年11月には町制施行80周年を迎えます。先人たちのためまぬ努力で発展してきた寒川町をより良いかたちで次世代へと渡すべく、2040年を展望する新しい総合計画を策定しており、まちの将来像を『つながる力で 新化するまち』とし、新化という本町独自の言葉であえて表現したかったのが、「様々な社会経済環境の変化の中にあっても、新たな視点や挑戦をもつて変えるべきところは変えていく」という力強さ。歴史と伝統を土台としながら、その時代に合わせて柔軟に、新しいことにチャレンジしていきます。

若い世代の活躍も目立っており



さむかわ中央公園の桜並木

## 花のまち

スイートピー、カーネーションなどの切り花や、シクラメンなど多品種の鉢花の栽培が盛んに行われています。生産農家が手塩にかけた鮮度の高い花を購入することができる直売所は、いつも賑わっています。



贈物としても人気のあるシクラメン



川でカヌーを楽しむ人々

## 豊かな自然と水のめぐみ



目久尻川と満開の菜の花

寒川は広い空や町内を流れる相模川、目久尻川、小出川など、川の水の清らかさ、四季折々の風景など、一年を通して美しい景色と季節を感じる緑豊かな自然環境に恵まれています。

町のほぼ中央部に位置するさむかわ中央公園には、芝生広場やビオトープ池に注ぐせせらぎがあり、子どもたちの元気な声があふれています。春には満開の桜越しに富士山を望めることから、ぜひ訪れていただきたい人気のスポットです。

## 由緒ある土地

縄文時代の住居跡が数多く発見された寒川の地は、いにしえから多くの人たちに選ばれ、住み続けられてきた土地です。小出川を望む大地の中位面に立地する岡田遺跡は、旧石器時代から縄文時代、弥生時代の複合遺跡です。住居跡は、確認されただけでも600軒以上あり、未調査の部分を含めれば、1000軒を超える日本最大級の遺跡になるとも言われています。



岡田遺跡から出土した釣手土器



寒川神社は、相模国一之宮と称され、1200年以上の歴史を持つ神社です。町のほぼ中心に位置し、年間を通じてさまざまな行事が行われ、町の内外を問わず多くの人が訪れます。

新たな観光名所「冬のひまわり」



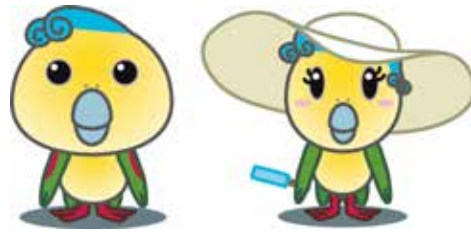
発掘調査中の岡田遺跡





### 日本最大のアオバトの飛来地

日本で最大級のアオバトの飛来地である照ヶ崎海岸の岩場には、5月初旬から10月頃までアオバトが群れで海水を飲みにやってきます。



いそべえ・あおみ

## 紺碧の海に緑の映える 住みよい大磯

小さな岩礁に恵まれている照ヶ崎海岸では、潮の満ち干きにより岩礁にಾಗಿ、大磯の海の生き物を探したりするなどしてお楽しみいただけます。

# 大磯町



町の花  
はまひるがお



町の鳥  
かもめ、アオバト



町の木  
くろまつ、さくら

大磯町は、南は相模湾に面し、北は高麗山をはじめとする大磯丘陵に囲まれた自然が豊かな町です。伊藤博文や吉田茂など8人の歴代総理大臣や政財界の要人が明治中期から昭和初期にかけて別荘を構えた土地としても知られています。先人が育んできた伝統や文化が大切に受け継がれ、歴史的・文化的にも大きな魅力を持つ町として発展し続けています。

### INFORMATION

所在地 〒255-8555  
大磯町東小磯183番地  
電話番号 0463(61)4100  
URL <http://www.town.oiso.kanagawa.jp/>  
面積 17.23km<sup>2</sup>  
人口 31,131人

## 「明治政界の奥座敷」大磯 明治時代の大磯

江戸時代の大磯町は東海道の宿場町として栄えました。富士山、三浦半島が望めるなど自然景観に優れ、行楽の地としての魅力をもつ大磯は、明治時代になると、医師であり政治家でもあった松本順(初代陸軍軍医総監)が海水浴の効能を広め、明治18年に、

日本で初めての療養を目的とした海水浴場を開設したことで人気を博しました。さらに、明治20年には東海道線の大磯駅が開業したことで、別荘地として急速に発展しました。

### 明治政界の要人が集う

やがて大磯には、明治期に初代内閣総理大臣として活躍した伊



旧伊藤博文邸



旧大隈重信邸



旧陸奥宗光邸

### 明治記念大磯邸園

現在、国や神奈川県と連携し、「明治150年」関連施策の一環として、明治期の立憲政治の確立等に関する歴史的遺産の保存・活用のため、旧伊藤博文邸(滄浪閣)等を中心とする建物群及び緑地について、明治記念大磯邸園として整備する事業を進めています。

## 歴史・文化が積み重なった穏やかな町並み

### 旧吉田茂邸

県立大磯城山公園内にある戦後の内閣総理大臣を務めた吉田茂が暮らしていた邸宅で、昭和20年より大磯の邸宅を本邸とし、晩年をこの地で過ごしました。吉田茂が愛したバラ園や、日本庭園などもあり、見どころ満載です。



吉田茂像

### 鳴立庵

西行法師の歌で名高い「鳴立沢」に建つ俳諧道場で京都の落柿舎、滋賀の無名庵とともに、日本三大俳諧道場の一つです。鳴立沢の標石の裏に「著盡湘南清絶地」と刻まれているのが、湘南という言葉の始まりといわれています。

### 国府祭

毎年5月5日に開催される、1000年以上の伝統を持つ相模国一の大祭です。はじまりは天下泰平と五穀豊穡を神々に祈願したものといわれており、虎の皮を、神様の座と見立てた座問答のやりとりの珍しさは必見。県の無形民俗文化財に指定されています。



## 大磯まちあるき



県天然記念物の高麗山(こまやま)



毎月第3日曜日に大磯港で開催される大磯市(おいそいち)



県立大磯城山公園のもみじのライトアップ(11月)





## プライベートビーチ？

約3kmの海岸線は、湘南エリアにありながら、人が混み合うこともなく、ゆったりとしたひと時を過ごせる穴場のスポットです。釣りやお散歩、お子さんと波打ち際で遊ぶなど、楽しみ方は人それぞれです。

二宮駅を下車して、南口から10分ほど歩けば、雄大な青い海が目の前に広がっています。

海岸線から少し離れると海拔が約20mを超えるため、近年は、青い海を求めて移住される方がいらっしやいます。



## 絶景のビュースポット

二宮駅からすぐの吾妻山公園は、標高がわずかに136mのため、気軽にハイキングを楽しめる憩いのスポットです。

相模湾や富士山など、展望台からのパノラマは、ぜひ一度ご覧になっていただきたい絶景で、公園内には、102mのローラー滑り台や大型複合遊具などもあり、お子さんのいるご家庭にも大人気です。

1月から2月の菜の花をはじめ、桜やコスモスなど、四季を通して色を変えるところも吾妻山の魅力となっています。

# きみのふるさとになりたい



ニノ ミーヤ  
自然豊かな二宮町には、のんびり、ゆったり、毎日楽しく過ごせる魅力がいっぱい！町の定番スポットなどを、「ニノ」と「ミーヤ」が町の魅力をお伝えします。

ここは、ホールや多目的ルームと図書館が併設している「ラディアン」です



生涯学習センターラディアンは、コンサートができるホールや、蔵書22万冊の図書館、多目的に使えるミーティングルームなどを備えた複合施設です。

サークル活動や発表会、作品展や日曜朝市など、にぎやかな催しが年間通じて開催されます。

ラディアン花の丘公園は、子どもたちに大人気のふわふわドームをはじめ、お子さんが走り回れる



「ラディアン花の丘公園」では、たくさんの子供たちが楽しそうに遊んでいます



る広い広場や複合遊具など楽しい設備が充実しています。

9月には彼岸花、秋には紅葉も楽しむことができます。また、散策路は、自然に囲まれた小道となっており、途中富士山を眺める展望台もあります。

## 町民が集う新しい交流拠点「東京大学果樹園跡地」



1926年から2008年までにわたり、東京大学農学部が果樹園だった同地は、町のおよそ中心に位置し、現在は、町民・地域・事業者による東京大学果樹園跡地活用協議会で管理・運営し、町の新たな交流拠点として芽吹いています。小さな町の中の広大な土地では、「木登りをして遊ぶ子」、「白球を追いかける子どもや大人」、「バラスポーツで汗を流す人々」、「時にはキャンプを楽しむ家族」、「人々が交流するマルシェの開催」など、「子どもと共に大人も楽しむ学べる場」というコンセプトのもと町民たちが集い、にのみやLifeを満喫しています。



地活用協議会で管理・運営し、町の新たな交流拠点として芽吹いています。小さな町の中の広大な土地では、「木登りをして遊ぶ子」、「白球を追いかける子どもや大人」、「バラスポーツで汗を流す人々」、「時にはキャンプを楽しむ家族」、「人々が交流するマルシェの開催」など、「子どもと共に大人も楽しむ学べる場」というコンセプトのもと町民たちが集い、にのみやLifeを満喫しています。

## 二宮町ガイドブック

二宮町は、観光ガイドを用意して皆さんのお越しをお待ちしています。



もっと二宮を知って遊びにきてください



### 観光ガイドマップ



[www.town.ninomiya.kanagawa.jp/i/soshiki/toshi/sangyoshinko/shokokanko/s01/1441761651263.html](http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/i/soshiki/toshi/sangyoshinko/shokokanko/s01/1441761651263.html)

### 移住パンフレット



[www.town.ninomiya.kanagawa.jp/i/ninomiya\\_life/shiritai/1491263413476.html](http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/i/ninomiya_life/shiritai/1491263413476.html)



### ブランド&グルメマップ



[ninomiya-shoko.com/brand/](http://ninomiya-shoko.com/brand/) 二宮ブランド/



# 二宮町



町の花  
カンナ



町の鳥  
ヤマガラ



町の木  
つばき

東京から約70km、県南西部の湘南エリアに位置した約3km四方の小さな町は、東海道本線をはじめ、国道1号線、小田原厚木道路や西湘バイパスが東西を走り、また、南北を走る県道秦野二宮線により、東名高速道路の秦野中井ICも近く、アクセス性に優れていることから、都心や横浜などに通勤する方のベッドタウンとして発展してきました。

### INFORMATION

所在地 〒259-0196  
二宮町二宮961番地  
電話番号 0463(71)3311  
URL <http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/>  
面積 9.08km<sup>2</sup>  
人口 27,551人



# 一人ひとりが主役！ 魅力育む 里都まち♡なかい

「里都まち」  
中井町の特徴を表した造語  
\*平成28年度商標登録  
「♡」  
町民の温かさ、熱意、情熱を示すと同時に、シビックプライドや愛郷心の喚起、町も変わる、町民とともに協働のまちづくりを進めていく変革の覚悟(熱いハート)が込められています。



さと  
里都まち♡なかいブランド  
「なかいの逸品、太鼓判！」



地元産生姜をふんだんに使ったビア

さと  
里都まち♡なかいブランド認証制度は、中井町の資源等を活用した事業の拡大のため、中井町の一次産品や、中井町の資源等を活かして製造された加工品、飲食メニュー、工芸品といった商品のうち、ブランドコンセプトにあった優れたものを、町が推奨するブランド品として認証するものです。認証審査会を経て、現在12品がブランド認証されています。中井中央公園内「なかい里都まち♡CAFÉ」で販売するほか、飲食メニューとしてその場で召し上がりいただけるものもあります。



直売野菜との組合せで美味しさUP

創業明治10年かねこ製麺渾身の一作!「ぼんぼん麺」。中井町産小麦を自家製粉し厳選国産小麦とブレンド。麺屋こだわりの中細麺と、クリーミーでコクがあるのにさっぱりしている無添加スープの相性は抜群です。



ハートの丘から眺める富士山



釜でピザが焼けるレンタルキッチンスペース



四季折々の花や木々が楽しめます

## 中井中央公園

中井中央公園は町のほぼ中央に位置する公園で、野球場(星槎中井スタジアム・多目的広場ゾーン)は各種スポーツやイベントに対応でき、パークゴルフ場は連日大賑わいの人気スポットとなっています。また、全長101mのロー

ラー滑り台をはじめとした各種遊具が設置された「遊びの広場」と親水池が設置された「水辺の広場」があります。  
2018年にオープンした「なかい里都まち♡CAFÉ」では、食事やお茶を楽しめるだけでなく、雑貨やお土産なども販売しています。



## なかまる

中井町の「なか」とみんなが「まる」い輪になってほしいという願いから「なかまる」と名付けられました。町の鳥「しらさぎ」を象った帽子をかぶって、町の木「きんもくせい」と町の花「ききょう」の花をかざして、全身で中井町を表現しています。

次の世代へ残したい町  
中井町は、小高い丘や小川、田畑など豊かな自然と小規模な集落で形成された「里」と自立した自治体を支える産業などが集積した「都」がほどよく調和した「里とまち」として共生しています。活力+快適+安心を高めることで町の魅力を育み、一人ひとりにスポットライトが当たる町民主体の町づくり、町民一人ひとりが「町民・企業・行政」が連携協力することで、住む人、訪れる人に魅力あるオンリーワンの「里とまち♡なかい」を目指しています。



農業に目覚めの中井町にたどり着いた新規農業者



## 新規就農者

全国的に人口減少や少子高齢化が進む中、中井町でも農家の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などが課題となっています。そんな中で、耕作放棄地を利用して中井町で農業を始める「新規就農者」が近年増えています。中井町で就農するには、複数の条件がある他、農業をきちんと行えるかだけでなく、地域に溶け込めるかについての審査などもあります。中井町は資金面などできる限りの支援を行っています。



暮らしを支える新たな公共交通

## 中井ふれあいバス

中井ふれあいバス(中井町オンデマンドバス)は、自宅近くや指定の場所から目的地まで乗合で運航しています。タクシーの便利さと路線バスの手軽さの両方をあわせ持った乗り物で、予約をして乗車するタイプの公共交通です。現在、120か所の乗降ポイントがあります。



# 中井町



町の花  
ききょう



町の鳥  
しらさぎ



町の木  
きんもくせい

中井町は、車で15分もあれば町のどこへでも行けるコンパクトな町です。鉄道は走っていませんが、車での移動は非常に便利。町の北部には東名高速道路秦野中井ICがあり、都心まで1時間ほどアクセスは良好です。北に丹沢山地、西には富士山、南には相模湾を望み、四季が織りなす自然豊かな里山の魅力と、機能的で便利な都市的生活の場としての魅力をあわせ持つ、その「ちょうどいい」ちょっとしたバランスが自慢です。

## INFORMATION

所在地 〒259-0197  
中井町比奈窪56番地  
電話番号 0465(81)1111  
URL <https://www.town.nakai.kanagawa.jp/>  
面積 19.99km<sup>2</sup>  
人口 9,304人





BIOTOPIA



ふるさと劇団のメンバー



笑顔特派員・スベリーマキキュリーさん

## 「笑顔」のおおいまち

丘陵地にオープンした「BIOTOPIA（ビオトピア）」は、食、運動、癒しをコンセプトに未病改善を実践できる施設です。地元特産品を扱うマルシェやレストラン、様々なプログラムで楽しく未病の改善ができる体験型施設「meibyo エクスプラザ」などがあります。また、「笑い」によって心も体も健やかにするため、笑顔特派員・スベリーマキキュリーさんを中心に、町民参加型吉本新喜劇「ふるさと劇団」の開催や地域イベントへの参加など様々な取り組みが行われています。



### ひょうたん

駅員が西日除けに植えたことがきっかけで、上大井駅は「ひょうたん駅」として有名になりました。それ以降町のシンボルにもなっています。「大井町といえば?」という問いに「ひょうたん」と答える町民も多いです。

## わが町グルメ



### フェイスジョア

南米原産で、パナナとパイナップルを合わせたような味と洋ナシのような食感の果物。以前から生産されていましたが、「大井スイーツセレクション」の開発にあたり活用され、脚光を浴びています。

### 水のきれいなまち

県内13の蔵元のうち、町内には二つの酒蔵(井上酒造と石井醸造)があり、良質な地下水に恵まれています。

そこで町は「大井町地酒で乾杯を推進する条例」を制定し、多くの方に親しんでもらうため、セミナーやイベントを定期的に開催しています。また、耕作放棄地を活用した棚田で作った酒米を原料とする純米酒「夢高尾」も好評です。



井上酒造「箱根山」と石井醸造「曾我の誉」



日本酒セミナーの様子

## 祭 わが町のイベント



### 大井よさこい ひょうたんまつり

町最大のイベントで、キッズダンス大会と、地域の特色や歴史・風土を反映させたよさこいのコンテストを2本柱とし、町内外から多くの踊り手が参加し熱気あふれる演舞が披露されます。



# OH! いいまち



シノノキ巨木巡りツアー



みかんの木まるごと一本総もぎ体験

## 自然を感じられるまち

町の東部、丘陵地である相和地域において、2019年に地域の方々を中心とした「神奈川大井の里体験観光協会」が設立されました。同協会はみかん狩りやみかんの加工体験、シノノキ巨木巡りツアー、炭づくりや竹を活用した体験などのプログラムを提供しています。今後も様々なプログラムを企画し、修学旅行の受け入れも目指しています。協会の指導者は全員救急蘇生法の資格を取得しており、安全な受け入れ態勢を整えています。

### くらしやすいまち、おお!いいまち

大井町を象徴するものといえ、びょうたん、すいせん、里山と田園風景、酒匂川と富士山。そして何よりもこの地に暮らす人々の温かく穏やかな笑顔。どこからでも富士山を眺めることができる恵まれた自然環境と、東名高速

道路大井松田ICや国道255号線沿いの商業圏など、都市機能も兼ね備えています。

地域の方が小中学生の登下校を見守る「にこにこパトロール隊」や、住民全員が参加者になれる「町民体育大会」、高齢者の交流の

場である「おーい!元気会」、さらには有志による里山や棚田の保全活動など、地域の交流や活動も盛んです。

こうした様々な「くらしやすさ」を表現する、ステイプロモーションのキャッチコピーは「OH!いいまち」としました。



# 大井町



町の花  
すいせん



町の鳥  
めじろ



町の木  
きんもくせい

西は箱根連山と富士山、南は相模湾、北東には丹沢山塊。年間を通じ温暖で、住み心地の良い人情味豊かなまち。都心からは約70kmで、東名高速道路大井松田ICは足柄平野の玄関口として機能しています。町の6割を占める丘陵地では畑作が行われ、平坦地では国道255号線沿いの商業圏と水田が広がり、稲作や果樹の栽培が行われています。

## INFORMATION

所在地 〒258-8501  
大井町金子1995番地  
電話番号 0465(83)1311  
URL <https://www.town.oi.kanagawa.jp/>  
面積 14.38km<sup>2</sup>  
人口 17,038人





まつだ観光まつりは見所満載のお祭りです。中でも「大名行列」は小田原11万3千石の格式を再現した豪華絢爛な歴史絵巻とし

## まつだ観光まつり、大名行列

て広く知られています。大名行列を中心として町内を練り歩くパレードには子ども奴や神輿が続きます。夕暮れ時には、松田山の頂に「百八ッ火」の

松明が灯ります。その昔、松田城落城の時、農民たちが落武者たちを導くためにたいたい送り火とも、五穀豊穡を願う農民たちの祈りともいわれています。



## 寄地域のまつりや寄七つ星ドッグラン

山々に囲まれ自然豊かな寄地域には、楽しいまつりや、広々とした芝生で愛犬と思いきり走り回ることができる「寄七つ星ドッグラン」があります。寄ロウバイ園には、約2万本のロウバイが植えられています。1月上旬、黄色い花が咲きだすと、あたりには甘い香りが漂います。そして、こ

どもの日に開催される若葉まつりは、都市と農村の交流と新緑を祝うお祭りです。清流「中津川」の上空には鯉のぼりがたなびき、子供たちの歓声がこだまします。



## 笑顔あふれる 幸せのまち



## 松田きらきらフェスタ

空気が冴えわたった初冬の夜。松田山がイルミネーションに彩られ、松田きらきらフェスタがスタートします。斜面に建つハーブ館をはじめとして、約18万球のイルミネーションが暗闇に美しく浮かび上がり幻想的な風景となります。足柄平野の夜景とも見事に溶け合い、ダイナミックな景色を楽しめます。会場の西平畑公園は、桜まつり、ハーブフェスティバル、きらきらフェスタなど1年をとおして多くの観光客で賑わいます。

松田町内の西平畑公園は、園内から眺める富士山が関東の「富士見百景」にも選定されていて、絶景スポットとして有名です。足柄平野、相模湾、天気の良い日には小田原城の天守閣、遠く地平線上に利島を見渡すことが出来ます。また、春に先駆けて咲く河津桜や菜の花が有名で、毎年、まつだ桜まつりには国内外から多くの観光客が訪れます。見晴らしの

良い斜面の大きなすべり台や空中ブランコがあり、ハーブガーデンやミニSL、自然館など、松田山の地形を生かした施設が園内に集まっています。

松田町では、これらの自然と共生しながら、地域社会と連携をして安全・安心な環境を育み、生活サービスの維持と文化の継承など魅力あるまちづくりを目指しています。



# 松田町



町の花  
コスモス



町鳥  
セグロセキレイ



町木  
ナンテン

松田町は、神奈川県の西部に位置し、東京から約70kmで、東名高速道路(大井松田IC)や小田急電鉄(新松田駅)、JR御殿場線(松田駅)があり、国・県道からアクセスにも優れ、総面積37.75km<sup>2</sup>のうち、その多くを山間部が占める自然豊かな町です。松田町は首都圏から一番近い自然郷。都会の喧騒で渇いた心を潤す場として親しまれています。

### INFORMATION

所在地 〒258-8585  
松田町松田惣領2037番地  
電話番号 0465(83)1221  
URL <https://town.matsuda.kanagawa.jp/>  
面積 37.75km<sup>2</sup>  
人口 10,722人

## わが町グルメ



### みかん

山の南斜面を利用した富士山を眺望できるみかん畑が松田山に広がっています。自分の名前のついた木に実るみかんを収穫して楽しむことができる「みかんオーナー制」では、木を1本から契約できます。ぜひご利用ください。



### 日本酒「松美西」

老舗の酒造(中沢酒造)で熟練の技術により造られる日本酒は、松田町の自然の恵み、蔵人の技、丹沢水系の伏流水へのこだわりが結集された逸品です。



### さくら鱈の燻製

町内寄地区を流れる清流「中津川」で育てられたさくら鱈を桜チップで燻したオリジナルの燻製は、芳香さとちょうどよい塩味がお酒のつまみにもぴったりです。



## 祭 わが町のイベント

3月



やまきた桜まつり

山北駅周辺の桜が咲くころに開催され、夜には桜がライトアップされます。

8月



丹沢湖花火大会

湖面に映える花火が観客を魅了します。

11月



西丹沢もみじ祭り

大鍋を使ったしし鍋を紅葉とともに楽しむことができます。

11月



丹沢湖ハーフマラソン大会

丹沢湖周辺をたくさんのランナーが駆け抜けます。



子育て支援センター



子育て世帯向け住宅 サンライズやまきた

## 子育て世代に優しい町の取組み



子どもの成長に合わせて部屋の間取りを変えることができます。

山北町では、中学3年生までの子どもの保険診療費を町が全額支援するほか、紙おむつや出産祝い金の支給、町外の方からも人気を集める子育て支援センターなど、ママ・パパに嬉しい子育て支援制度がたくさんあります。

また、若者や中堅世帯の定住促進のため、駅の近くへの町営住宅の建設や、新築祝い金を交付するなど、住まいづくりを支援する定住促進の取組みにも力を入れています。

## 山北で体験できること

山、川、湖と三拍子揃った山北町では、シーズンごとに様々なアウトドアを楽しむことができます。

町内には数多くのハイキングコースがあり、たくさんのハイカーが訪れます。丹沢湖ではボートやカヌー、サップ、フィッシングなどに

トライしたり、周辺をサイクリングすることもできます。また、キャンプ場も数多くあり、夏になると多くの親子連れでにぎわい、バーベキューや魚のつかみ取りを楽しめます。



丹沢湖のカヌー



キャンプ場での魚のつかみ取り

## 緑と水に包まれたまち



丹沢湖から富士山を望む

## 水源の里、山北

雄大な山々と深い森から流れ出る豊かな水資源は、まちが誇る大切な財産です。その森林から流



県指定史跡「河村城跡」  
自然地形を利用した中世の山城で、戦国時代には小田原北条氏の出城でした。



国指定重要無形民俗文化財「山北のお峯入り」  
修験道の儀礼が時代を経て芸能化され、演技者が11演目、8種の歌や踊りを行います。

## 長い歴史

山北町では、古代より人びとが生活していた形跡を確認することができ、その歴史は約6千年前の縄文時代までさかのぼります。

町内にはまちの長い歴史をうかがえる文化財が多く所在し、現在、国指定2件、県指定12件、町指定17件の計31件の指定文化財があります。



国指定天然記念物「篠スギ」  
県下の巨樹として有数のもので、推定樹齢2000年とされています。

# 山北町



町の花  
ヤマフキ



町の鳥  
ヤマドリ



町の木  
ブナ

町域の約90%は丹沢大山国定公園や県立自然公園などを含む森林原野で占められ、四季折々に表情を変える西丹沢のやまなみや酒匂川などの清流に囲まれた、自然豊かな町です。町内には「名水」「森林浴の森」「日本の滝」「名木」「ダム湖」の全国百選に認定されたスポットや中川温泉などを有するとともに、人と自然、人と人、人とまちがつながるイベントも開催され、多くの観光客に訪れていただいています。

## INFORMATION

所在地 〒258-0195  
山北町山北1301番地4  
電話番号 0465(75)1122  
URL <http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/>  
面積 224.61km<sup>2</sup>  
人口 9,590人





# 開成町



町の花  
あじさい



町の木  
しいがし

神奈川県の西部、足柄上地域の中央部に位置し、酒匂川を境界に北から東にかけて山北町、松田町、大井町に接し、西は箱根外輪山を背にする南足柄市に、南は相模湾を望む小田原市に接しています。酒匂川流域に形成された扇状地であるため、なだらかに南傾した平坦地で、地味、水利は良好で、気候も温暖です。東西1.7km、南北3.8kmで総面積6.55km<sup>2</sup>と神奈川で一番小さな町ですが、交通の便に恵まれ、うるおいと高い利便性を兼ね備えた、暮らしやすい土地柄です。

## INFORMATION

所在地 〒258-8502  
開成町延沢773番地  
電話番号 0465(83)2331  
URL <https://www.town.kaisei.kanagawa.jp/>  
面積 6.55km<sup>2</sup>  
人口 18,141人



令和2年に竣工した役場庁舎。豊富な地下水を空調に利用するなど、環境への負荷軽減を実現。日本で初めてのZEB庁舎として認証されている。

## 田舎モダン



## 開成町 kaisei town

町制施行以来進められてきた計画的なまちづくりによって、人と自然が調和する住みよい町に成長してきました。水量豊富で清涼な用水路が縦横に走る良好な田園環境を残しつつ、一方では、駅を中心に日々姿を変えながら都市としての成長を続けている。わずか6.55km<sup>2</sup>という小さなエリアの中で、水と緑と人が見事に共存しているのが開成町です。



### あじさいちゃん

開成町の花であるあじさいをモチーフにした、町の公式マスコットキャラクター。6月4日生まれ。

も受け入れる風土があるから、住みつく人も増えていきます。  
自然も人も、どこか懐かしい風景を残しながら、新しい価値を大切に。「田舎モダン」というキャッチコピーには、開成町と開成町民の気質が凝縮されています。

### 3月

#### ひなまつり

#### 江戸時代におじゃまします

築300年の古民家「瀬戸屋敷」で、地元蔵から発見された300年前の「享保雛」や瀬戸屋敷収蔵の人形の数々、地元婦人会手づくりの「つるし雛」7000個が展示されます。



### 6月

#### あじさいまつり

#### カタツムリになる一日

東京ドーム3.6個分の大きな水田地帯の中に、あじさいが5000株。田植えをしたばかりの緑に染まった田んぼと、虹色に咲き誇るあじさいに見とれながら、ゆっくりと散策してください。



### 8月

#### 納涼まつり

#### 夏のおもいで、総まとめ

風が吹き抜ける気持ちのいい川辺で、食べたり飲んだり、音楽を聴いたり、芝生に寝転んだり。フィナーレはほぼ真上に打ちあがる迫力の花火をお楽しみください。



### 9月

#### 阿波おどり

#### おどる、つながる、もりあがる

自治会ごとに結成した町内連に、町外連等が加わり、約1000人の踊り手が役場周辺の道路を練り歩きます。東日本で一番小さな町が一年でいちばん熱くなる夜です。



### 開成水辺スポーツ公園

酒匂川のほとりにある総合スポーツ公園。関東で最初に設けられたパークゴルフ場をはじめ、サッカー、野球、ソフトボールなど多目的に利用できます。



### あしがり郷瀬戸屋敷

この地域の名主を代々務めてきた瀬戸家のお屋敷。約1800坪の屋敷内には茅葺の大きな主屋・土蔵などがあり、ひなまつり、端午の節句、七夕など伝統的な年中行事を再現しています。





# 箱根町

やすらぎと

おもてなしの  
あふれる町

町の花  
ハコネバラ



町の鳥  
キツツキ



町の木  
ヤマザクラ



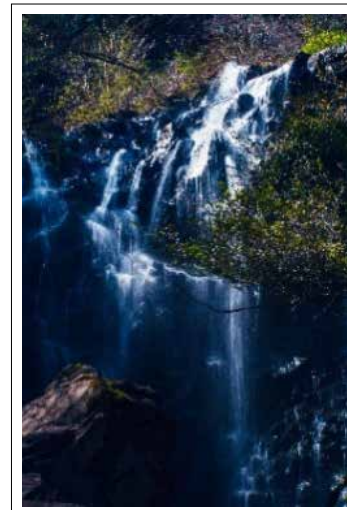
箱根町は神奈川県南西部に位置し、その8割は山岳地帯からなっています。また、ほぼ全域が富士箱根伊豆国立公園内にあり、富士を映す明鏡芦ノ湖や美しい山なみなど、豊かな自然に恵まれています。古来より東海道の要衝として、また温泉地・宿場町として栄え、国内外から多くのお客さまにお越しいただいています。

## INFORMATION

所在地 〒250-0398  
箱根町湯本256番地  
電話番号 0460(85)7111  
URL <http://www.town.hakone.kanagawa.jp/>  
面積 92.86km<sup>2</sup>  
人口 10,953人

箱根ジオパーク  
Hakone Geopark

## フォトコンテスト



入賞作品「輝く飛龍の滝」



入賞作品「金色に輝く」

たが、これまで発展できたのは先人たちの努力によるところであり、今後、わたしたちはこの箱根を次世代に引き継いでいく責務があります。

仙石原すき草原や飛龍の滝（畑宿）をはじめとする自然あふれる景勝地を多く有する町であり、四季折々の風景は国内外のお客さまを魅了しております。

また、古くから東海道の要衝であった箱根関所は、平成19年に完全復元されました。令和元年には、現在の場所に設置されたと伝えられる元和5（1619）年から数えて400年を迎え、観光スポットの一つとして賑わいをみせています。



## 移住体験施設 cotoha



定住化対策及び空き家対策として、長年使っていない空家を活用して、町内外の方、町職員などが一緒にリノベーションし、cotohaと名付けました。移住を検討している首都圏の方などを対象にトライアルステイ（お試し居住）として利用を開始していますが、今後は移住イベントのほか、地域の皆様等にもコミュニティの活動の場として提供していく予定です。

## 大涌谷

多くのお客さまで賑わいを見せる人気スポット。火山活動により雄大な景観が作り出され豊富な温泉をもたらししています。



## 箱根寄木細工



寄木細工は、江戸時代後半から盛んになり、色の違う木を組み合わせてさまざまな模様を作り、それを箱などの表面に張る装飾技術のひとつです。また、明治時代中ごろからは、色の違う木をはめ込みながら組み合わせて絵画模様を表現する木像嵌細工も盛んになりました。平成30年には国登録有形民俗文化財に登録され、毎年行われる東京箱根間往復大学駅伝競走の往路優勝校に町から寄木トロフィーを贈呈しています。

## わが町グルメ



町の魚  
ワカサギ

## ワカサギ

味よく大きさも手頃。地元の旅館、食堂の料理として観光客に人気。



# ただいまなづる



おためし暮らし施設くらしかる真鶴

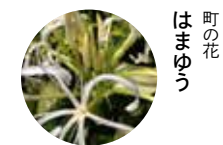
どこか懐かしい人々をあたたく包み込むまち

歩いて回れるほど小さな町は、人と自然、人と人の距離が近く、ゆるやかなコミュニティの中でともに暮らししています。

海や森、無数の生命が交差する町の佇まいは、初めて足を踏み入れた人ですらどこか懐かしく感じ、人々をあたたく包み込みます。そんな「真鶴時間」に魅力を感じた人は移住・定住を決め、「真鶴ライフ」を楽しんでいます。



静かな背戸



町の花  
はまゆう



町の鳥  
いそひよどり



町の木  
くすのき

真鶴町は、神奈川県西部に位置し、面積は7.05km<sup>2</sup>、都心まで約100kmの場所にあります。相模湾に向かって突出した真鶴半島の形状が、鶴が羽を広げた姿に見えることが町名の由来です。町章も全体として鶴を表現しながら、羽の部分で港を、頭の部分で入り船をあらわしています。年間を通じて気候が温暖で、海と山と緑に恵まれた風光明媚な町並みが特徴です。

## INFORMATION

所在地 〒259-0202  
真鶴町岩244番地の1  
電話番号 0465(68)1131  
URL <http://www.town.manazuru.kanagawa.jp/>  
面積 7.05km<sup>2</sup>  
人口 6,756人

真鶴町には、都会では真似できない幸せな時間があります。美味しい魚、豊かな自然、美しい海、懐かしい町並みなど、たくさん資源がある中でも、最も自慢できるものが「真鶴ライフ」です。自然の恵み、「人々の営み」を「催し」の3つが交わったときに生まれる「真鶴ライフ」は、住んでいる人はもちろん、観光や仕事で訪れる人にも

幸せをもたらしてくれます。人の温かみを感じることのできる「真鶴ライフ」の中で、真鶴半島の自然や新鮮なお魚を楽しんでいただくこそが、全ての人に自慢できる真鶴町の魅力です。真鶴人がひとつになって「小さい町だからこそできるおもてなし」を、皆で実践していきます！

## 海と森と人をつくるまち



磯の生物観察会



磯の仕掛け絵本づくり

真鶴町は、豊かな自然を活用したふるさと教育を進めています。その代表的事業が、磯の生物観察会です。海洋教育の専門家とともに、子どもたちが実際に海で生物観察を行います。近年では町立図書館での「図書館まつり」とコラボレーションし、観察会での経験を仕掛け絵本として作成することも行っています。今後も子どもたちが「真鶴を肌で感じる」ことのできる事業を展開していきます。

## ラブストーン

かつて真鶴町では「世界近代彫刻シンポジウム」として滞在制作型の彫刻祭が開催されました。その歴史的文化遺産が東京五輪2020に合わせて復活し、「石の彫刻祭」として開催します。



## 美のまち・真鶴

真鶴町が美のまちと呼ばれるにふさわしい環境づくりを推進しています。1987年リゾート法の施行により、近隣市町村で投資目的の建築が増えるなか、真鶴町は昔から引き継がれてきた懐かしい港町の生活風景を変えないことを選びました。

そんな「真鶴らしい美しさ」を保全するため、ルール化し



美の基準デザインコードブック

たものが「まちづくり条例」と「美の基準デザインコードブック」です。作成から約30年経った今、その価値が少しずつ芽吹き若い人々を中心に共感を得るようになっていきます。

## わが町グルメ



### 生食岩ガキ

令和3年度から生食岩ガキの本格出荷を予定しています。首都圏に一番近い生食岩ガキの生産地として、真鶴町から全国へ。真鶴新ブランドとして、大きな期待が持てます。



# 湯河原町



町の花  
みかん



町の鳥  
めじろ



町の木  
さかき

神奈川県西南端、横浜から約60分のリゾート地である湯河原町は、三方を箱根外輪山や伊豆、熱海の山々に囲まれ、南東は相模湾を望み、海、山、川などの恵まれた自然環境や歴史文化の香り漂う、風光明媚な観光の町です。古くは万葉の時代から温泉地として人々に知られており、昭和30年4月に湯河原町、吉浜町、福浦村の2町1村が合併して、現在の湯河原町が誕生しました。

## INFORMATION

所在地 〒259-0392  
湯河原町中央二丁目2番地1  
電話番号 0465(63)2111  
URL <https://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>  
面積 40.97km<sup>2</sup>  
人口 23,555人

人を癒して、1200年  
湯河原



## 湯河原温泉街を散策してみよう

湯河原温泉の発祥の場所である石畳の湯元通りへ足を踏み入れると、温泉櫓が立ち並び、浴衣

でそぞろ歩きしたくなるスポットとなっています。川のせせらぎの音は心地よく響き、日常の喧騒を忘れさせてくれます。

秋には紅葉が赤く萌え、四季折々の風雅な景色は人々を惹きつけてやみません。新鮮な地元

そして、華を添えるのは、湯河原芸妓衆。あたたかなおもてなしに触れる旅の楽しみ。多忙な日常から離れて、静かで自然豊かな湯河原温泉で疲れを癒してはいかがでしょうか。



芸妓の舞

## 心とからだにじんわり効く湯河原温泉の秘密

今から約1200年前に編集された「万葉集」にも詠われた温泉です。「足柄の土肥の河内に出づる湯の世にもたよらに 子ろが言はなくに」

湯の様を恋人の揺れ動く気持ちに例えた、素敵な恋歌によって湯河原温泉が世にデビューしました。湯河原温泉の泉質は、ナトリウム・カルシウム―塩化物・硫酸塩泉。「傷の湯」で知られた湯河原温泉は、傷病兵の療養地に指定され、名湯の評判が全国に広まり、

明治から昭和初期にかけては、こうした長い歴史と泉質の良さ、そして豊かな自然を求めて、夏目漱石や芥川龍之介、谷崎潤一郎、国木田独步など、多くの文豪が静養に足を運んでおり、現在も免疫力を高めると言われている温泉が再び注目されています。

## 四季彩のまちゆがわら



湯河原梅林

湯河原町の四季を彩る花々は、湯河原の人々が大事に育んできた貴重な観光資源です。「おだやかに始まる春」は、湯河原梅林「梅の宴」。雄大な自然景觀に出会える岩肌が露出した幕山の山麓斜面一帯に紅梅・白梅が約4000本咲き誇ります。千歳の川の川沿いに広がる桜並木は、穏やかな陽気に誘われて、散策したくなる場所です。

「鮮やかに彩られる夏」は、高台に位置し、真鶴半島を望む絶好のロケーションが楽しめる、約5万株植栽されている「さつきの郷」がおすすすめ。近くには茶畑が広がる長閑な景色も堪能できます。そして、忘れてならないのは、町内のみかん畑。白く可愛らしい「みかん」の花が咲き、町全体が柑橘の香りに包まれます。「森が静かに教えてくれる秋」は、赤く色づいたもみじが美しく染まり、奥湯河原エリアでは、静かなせせらぎの音を楽しみながら、もみじを眺めることができます。ハイキングコース内にある池峯「もみじの郷」は、約560本のイロハモミジが植栽されており、湯河原の自然を心ゆくまで楽しむことができます。



さつきの郷



みかん狩り



湯河原温泉海上花火大会



藤木川と紅葉

「心湧く癒し場の冬」は、湯けむりが恋しくなる季節。効能に優れた湯河原温泉に浸り、ゆったりと流れる時間を満喫できます。あたたかなおもてなしは、訪れる方の心を「ふんわり」と解きほぐし、日ごろの疲れを忘れさせます。





5月

### あいかわ公園のツツジ

「つつじまつり」が開催される4月下旬から5月上旬にかけて、県立あいかわ公園では約4万本のツツジが咲き誇ります。



8月

### 勤労祭野外フェスティバル

世界各国の郷土料理やダンスなど、さまざまな国の文化に触れることができます。フィナーレのサンパカーニバルでは、会場となる内陸工業団地の街路が歓声に包まれます。



12月

### 若者たちの音楽祭

愛川町に縁があるメンバーが所属するバンドが出演。軽音楽のほか和太鼓やダンスグループなども出演し、愛川町の冬を熱く盛り上げます。



4月

### 坂本青少年広場の桜並木

「かながわの花の名所100選」に選定された桜並木です。中津川沿いの約200mにわたって約200本のソメイヨシノが咲き誇ります。例年3月下旬から4月上旬が見ごろです。



7月

### 三増の獅子舞

約300年前から伝わるといわれる、一人立ちの3頭の獅子などによる獅子舞です。昭和36年に県の無形民俗文化財に指定されました。



10月

### 愛川町ふるさとまつり

町の産業・文化などを広く紹介するイベントです。戦国時代に武田氏と北条氏が激突した三増合戦にちなんだ、甲冑隊による武者行列も行われます。



11月

### 平山橋から紅葉ハイキング

国登録有形文化財の平山橋を渡って、経ヶ岳、仏果山へと山登りハイキング。川沿いと山々の紅葉を楽しめます。



3月

### 八菅神社の火渡り

かつての山岳信仰の聖地・八菅神社で行われる火渡りは、山伏装束の人たちが燃え盛る火の中を歩き、1年の無病息災を祈ります。



6月

### 松葉沢ホタル鑑賞の夕

半原の松葉沢にある「ホタルの里」で行われる初夏の風物詩です。ゲンジボタルが沢沿いを幻想的に飛び交います。



9月

### 箕輪耕地

秋には黄金色に輝く田園風景。田んぼの中を走る道路は「水道みち」と呼ばれ、横須賀まで水を送っていた水道管が敷設されています。

# 愛川にお越しいただけるなら、何月でも



10月

## 大歓声に包まれた「宮ヶ瀬ダム ナイト放流」

「宮ヶ瀬ダムナイト放流」は、宮ヶ瀬ダムの観光放流を、夜間にライトアップして行うもので、全国的にも珍しい取り組みです。令和元年度には、全国から約3,900人もの応募があり、定員を拡大するなど、大きな話題になっています。

ナイト放流当日は、午後7時から1回目、7時45分から2回目の放流を実施。色とりどりのライトとBGMに彩られた放流に、約1,200人の参加者の皆さんが酔いしれました。愛川町では他にも、毎年3月に行われる「八菅神社の火渡り」や、8月に行われる国際色豊かな勤労祭野外フェスティバルなど、愛川町ならではのイベントが盛りだくさん。四季折々のイベントが楽しめる愛川町へ、ぜひお越しください！

## みどころは、一年中。



2月



### 愛川レッドカーペット

動画コンテスト「愛川レッドカーペット」の表彰式は、緋毛氈が印象的な「古民家山十郎」で開催。明治16年に建てられた古民家に新しい風が吹き込みます。



1月

### 愛川町一周駅伝競走大会

町最大のスポーツイベントです。町内の自治会や企業などから選ばれた選手が冬の愛川町を駆け抜けます。



# 愛川町

町の花  
ツツジ町の鳥  
カワセミ町の木  
カエデ

愛川町は、仏果山を最高峰とする山並や、中津川と相模川の清流など、豊かな自然に包まれた町です。町北部の「宮ヶ瀬ダム」、中央部の「三増合戦場跡」、南部の「八菅山」「八菅神社」など、四季を通じて多くの方で賑わいます。「神奈川県内陸工業団地」には、製造業の工場が立地しているほか、圏央道「相模原愛川インターチェンジ」の開通に伴い流通業も次々に進出し、県央地域の商工業の拠点として発展しています。

#### INFORMATION

所在地 〒243-0392  
愛川町角田251番地1  
電話番号 046(285)2111  
URL <https://www.town.aikawa.kanagawa.jp/>  
面積 34.28km<sup>2</sup>  
人口 39,284人





宮ヶ瀬湖畔遊園地

# 清川村



昭和31年(1956年)9月30日、  
煤ヶ谷村と宮ヶ瀬村が合併し  
て誕生した清川村は、首都50  
km圏内に位置する県内唯一  
の村です。  
面積の89%が山林で占められ  
ており、村内全域が、丹沢大山  
国定公園と県立丹沢大山自  
然公園に指定されています。

## INFORMATION

所在地 〒243-0195  
清川村煤ヶ谷2216番地  
電話番号 046(288)1211  
URL <https://www.town.kiyokawa.kanagawa.jp/>  
面積 71.24km<sup>2</sup>  
人口 3,076人

## 水と 緑の 心の源流郷

### 心のふるさとであり続ける

神奈川県民の水がめとして、首都圏最大級となる約2億tもの水を湛える宮ヶ瀬湖を有し、全国水の郷百選にも選ばれた清川村。  
県の天然記念物であるモミの原生林やブナ林に育まれた清流が中津川や小鮎川の溪流をつくり、四季折々の美しい景観を楽しむことができます。

清らかな水、豊かな緑、溢れる人情。いつまでも暮らしたい、誰もが住み続けたい、夢と希望に満ちた村であり続けるために、皆さんの心のふるさとであり続けるために、村だからできること、村にしかないことに積極的に取り組み、一つ一つ歴史を積み重ねていきます。

## 一年を通じて大自然と遊ぶ



カヌー教室



丹沢堂平

都心から西に約50kmの距離に位置する丹沢・大山はハイキング、山小屋泊りの縦走など、初心者から上級者まで、1年を通じて多くの登山者が訪れます。村域には、丹沢山・塔ヶ岳の名峰がそびえ、宮ヶ瀬湖などを拠点に登山コースが整備されています。  
また、大自然の中では、カヌー教室や川遊び・釣り・バーベキューなど気軽にアウトドアライフを楽しむことができます。村内にはキャンプ場などが点在しており、家族や気の合う仲間とともに、自然を満喫し、充実した休日を送ることができます。

## 村だからできる子育て

若い世代が安心して子を産み、育てることができる環境、自然に囲まれたこの村で、のびのびと、健やかに育つ環境をめざし、妊娠前から子育て期にわたり、切れ目のない支援を行っています。



育児教室



タブレット端末の活用

学校教育においても、生徒一人ひとりに密着し、対面でのきめ細かな指導を行っています。小中学生全員にタブレット端末を配布するなど、少人数教育だからこそできる教育方法に取り組んでいます。

## 全国に誇る伝統と文化

村では、四季折々の景観に合わせたイベントを数多く開催しています。中でも、8月の「青龍祭」は村の伝統行事として親しまれ、村民が一体となって参加します。和太鼓の豪壮な音色とともに燃え盛る龍の姿は圧巻です。  
普段は静かな宮ヶ瀬湖畔園地



青龍祭



宮ヶ瀬クリスマス みんなのつどい

も、冬には光に包まれます。「宮ヶ瀬クリスマスみんなのつどい」は近隣地域だけでなく全国から多くの方が訪れる一大イベント。高さ30mを超えるジャンボクリスマスツリーが宮ヶ瀬地区全体を照らします。

## わが村グルメ



恵水ポークのあらびきソーセージ

### 世界に認められた特産加工品

肉質がきめ細かく柔らかで、甘みのある脂が評判の特産品「清川恵水ポーク」を使用したソーセージを開発。2019年には、IFFAコンテストで金賞を受賞し、世界に認められました。



村産のお茶・ゆずを練りこんだジェラート

### 村産食材を使った商品開発

研究や試行錯誤を重ね、村で採れた食材を活用した新商品の開発に取り組んでいます。すでに販売されている商品もあり、着実に成果を上げています。



14 町村写真館

PHOTO GALLERY



梅沢海岸



あづまやま  
吾妻山山頂からの菜の花と富士

二宮町



小浜海岸からの景色は  
まるでシチリア海

葉山町



葉山といえばヨット

寒川町



一之宮緑道の廃線



ハートの丘



竹灯笼の夕べ

中井町

松田町



にしひらばたけ  
西平畑公園



おおいゆめの里から見た富士山

大井町



酒匂川水系の良質な地下水に  
恵まれ、酒づくりが行われる



さむかわ中央公園

大磯町



多くの歌に詠まれるこゆるぎの浜



東海道松並木



若葉まつり



真鶴岬を覆う“お林”

愛川町

町中央部に広がる<sup>みのわ</sup>箕輪耕地

勇壮華麗な船祭り、貴船まつり

真鶴町

あじさいの里

開成町

全国名水100選に選ばれている名瀑、洒水の滝<sup>しやすい</sup>

山北町

山北鉄道公園のD5270と  
マスコットキャラクター「でごにい」

田植えの風景

箱根町

宮城野早川堤の桜並木

毎年7月31日開催の湖水まつり

さつきの郷

湯河原町

湯かけ祭り

県立あいかわ公園を上から

どうだら  
丹沢堂平に広がるブナ林

清川村

雄大な自然に育まれた  
清らかな水が村内を流れる



# 14町村おいしいもの

## 清川村



合成保存料無添加の自然食品。  
1年間熟成させることで、みそ本来  
の味が際立ったまろやかな味わい。



徹底された衛生管理のもと、  
丹沢山系のミネラル 豊富な  
伏流水で育った豚は絶品。

村の自然薯は、一般的なヤ  
マイモとは比較にならない  
ほどの強力なねばりと香り  
で、調理がしやすい一品。

## 大井町



酒粕を利用して作られたアイス。町内の酒蔵で  
作られる日本酒が使われています。

## 二宮町



二宮の新たな特産物として湘南オ  
リーブの栽培に取り組んでいます。



二宮産新漬オリーブ。



町内オリーブ園にて無農薬栽培したオリ  
ブのお茶とオイル。

## 開成町



かいせい や いちいも  
開成弥一芋。食味が優れ、格段に白  
いねっとりとした旨みのある芋です。

## 箱根町



大涌谷特有の温泉成分でゆでた「黒たまご」  
は、1個食べると7年寿命が延びるとか...

## 葉山町



葉山牛。農林水産大臣賞を8年連続受賞  
した最高級の黒毛和牛。加熱した穀類を  
飼料とし、甘みのある美味しさが高く評価  
されています。



しらすピザ。湘南のしらす漁は  
いっそうびほり 一艘曳で、透明なしらすが生  
きたまま揚がるので、鮮度が非  
常に高いことが特徴です。

## 愛川町



kuretamaは、美味しい水と、酵母  
やミネラルを含んだ飼料で育った  
鶏が生む、栄養豊富な卵です。



みまさししまい  
三増獅子舞は県指定の無形民俗  
文化財「三増の獅子舞」にちなん  
だ菓子です。



創業190年を超える蔵元で醸  
す残草蓬萊純米大吟醸は、綺  
麗な吟味とキレの良さが特徴。

## 松田町



町内寄地区を流れる清流「中津川」で  
育てられたさくら鱒を桜チップで燻した  
オリジナルの燻製。



老舗の酒造で熟練の技術  
により造られる丹沢水系の  
伏流水を使用した日本酒。

## 山北町



みかん。甘みと酸味のバランスがと  
れた、冬に欠かせない果物です。



足柄茶。寒暖差が大きい山  
間部の気候が、豊かな味と  
香りのお茶を育みます。

## 寒川町



寒川のB級グルメ「さむかわ棒コロ」。具材を  
春巻きの皮で巻いて揚げた棒状のコロッケ。



予約販売でしか手  
に入らない幻の高  
級メロン。甘い香り、  
柔らかな肉質、上品  
な甘さが特徴です。

## 大磯町



湘南ブランドのハウスみかん、  
湘南の輝き。



赤玉ねぎの先駆け、湘南レッド。



希少な名産品、大玉柿。

## 真鶴町



真鶴みかんは、味が濃く甘みの中に酸  
味が残るのが特徴です。実のなる木は豊  
かな大地の象徴で、美の基準のキーワ  
ードとしても謳われています。



お林の恵みを受けて育った海の  
幸は、四季折々の豊富な魚種を  
楽しめます。お刺身だけでなく、  
干物や塩辛も絶品です。

## 中井町



生姜のピリツとした刺激が特  
徴のゼラート。



リンゴ酢で漬けた生姜は甘  
く爽やかな味わい。



大津みかん100%、砂糖不  
使用の無添加ジュース。

## 湯河原町

緑の滴。  
農家のお母さん  
手搾りジュース。



きび餅。大正14年創業、THE湯河原の味。



# 神奈川県の町村会とは

大正9年5月、初めての全国町村長会議が東京市で開催され、「全国各町村の連絡を図る目的を以て府県を区域とする町村長会を組織し自治精神の普及徹底方法を攻究するとともに、地方自治の振興発展に資すべし」との協定案が満場一致で可決されました。

これを受け、大正9年9月24日横浜開港記念会館で神奈川県町村長会創立総会が開催され、23町175村で組織する「神奈川県町村長会」が誕生しました。

その後、昭和22年8月に「神奈川県町村会」に名称変更しました。

構成町村数は、昭和28年の町村合併促進法施行により昭和32年10月には24町2村に、平成の合併では、旧津久井郡の4町（城山町・津久井町・相模湖町・藤野町）が平成18年3月と平成19年3月に相模原市と合併し、現在では、13町1村となっています。

神奈川県町村会とは、県内町村の事務及び町村長の権限に属する事務の連絡調整や地方自治の振興発展に関する調査研究など、町村行政の円滑な運営を図ることを目的に活動するとともに、町村財産の損害をてん補する事業や町村職員の福利厚生に関する事業などを実施して現在に至っております。

## 14人の仲間たち



松本 一彦 真鶴町長



本山 博幸 松田町長



中崎 久雄 大磯町長



富田 幸宏 湯河原町長



湯川 裕司 山北町長



村田 邦子 二宮町長



小野澤 豊 愛川町長



府川 裕一 開成町長



杉山 祐一 中井町長



山梨 崇仁 葉山町長



岩澤 吉美 清川村長



山口 昇士 箱根町長

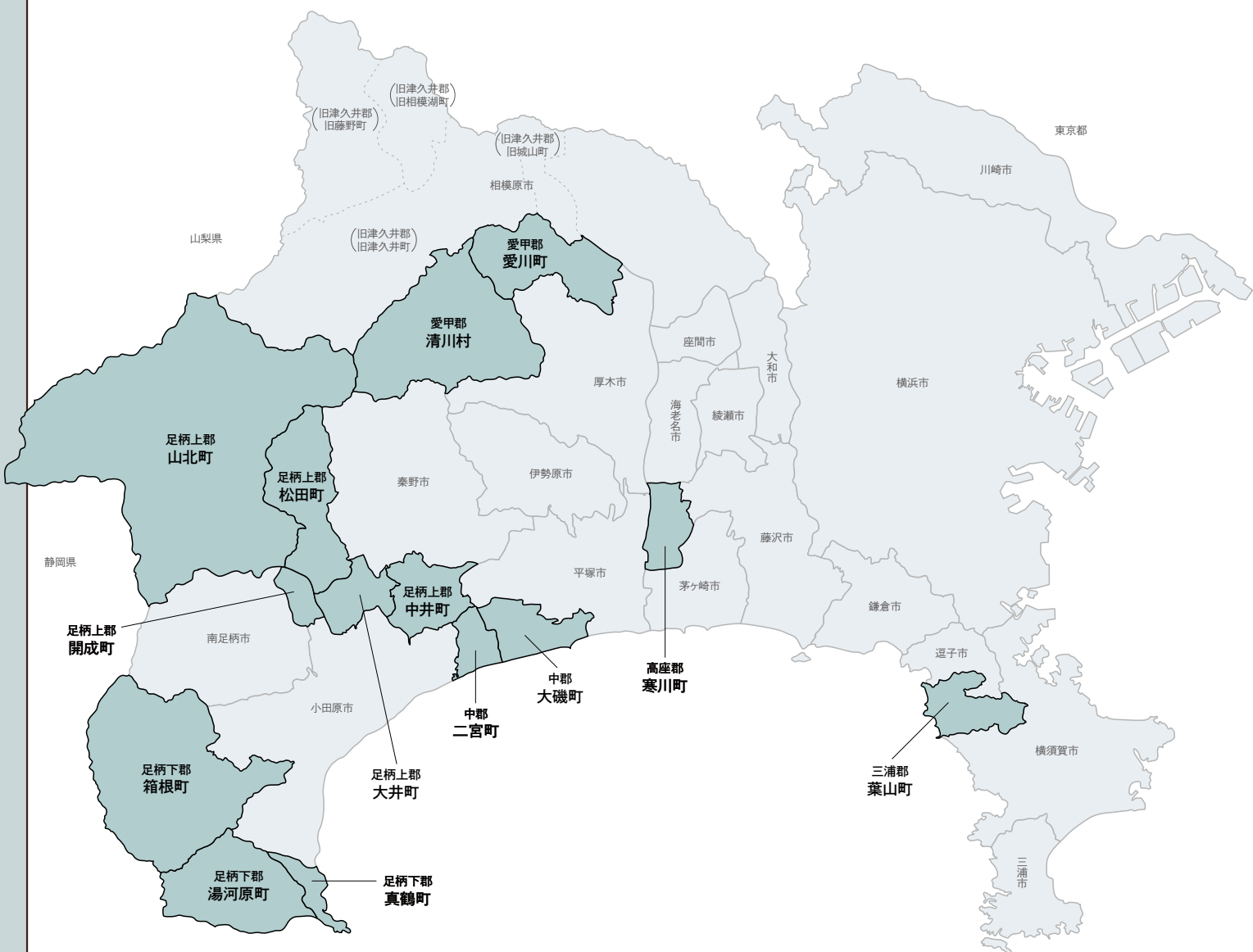


小田 眞一 大井町長



木村 俊雄 寒川町長

令和2年10月1日現在



### 構成町村：13町1村

三浦郡	葉山町
高座郡	寒川町
中郡	大磯町／二宮町
足柄上郡	中井町／大井町／松田町／山北町／開成町
足柄下郡	箱根町／真鶴町／湯河原町
愛甲郡	愛川町／清川村



神奈川県町村会 歴代会長名簿

代	氏 名	町 村 名
初代	金子 角之助	藤沢町長
2	新田 信	茅ヶ崎町長
3	石渡 秀吉	浦賀町長
4	中田 寿一郎	小田原町長
5	加藤 小兵衛	浦賀町長
6	望月 珪治	海老名町長
7	石村 喜作	仙石原村長
8	添田 良信	茅ヶ崎町長
9	石村 幸作	湯本町長
10	小林 与次右衛門	相模原町長
11	松崎 定治	三崎町長
12	足立原 永助	厚木町長
13	飯山 藤三	金田村長
14	橋本 徳治	真鶴町長
15	竹内 新三郎	伊勢原町長
16	小磯 武二	城山町長
17	鹿野 文三郎	座間町長
18	田村 治平	大井町長
19	亀井 一郎	箱根町長
20	田中 富	葉山町長
21	露木 甚造	開成町長
22	柳川 賢二	二宮町長
23	勝俣 茂	箱根町長
24	相馬 晴義	愛川町長
25	瀬戸 洋二	大井町長
26	倉田 知昭	藤野町長
27	藤沢 賢一	寒川町長
28	北島 厚	城山町長
29	小野澤 茂明	相模湖町長
30	三木 邦之	真鶴町長
31	天野 望	津久井町長
32	守屋 大光	葉山町長
33	米岡 幸男	湯河原町長
34	島村 俊介	松田町長
35	間宮 恒行	大井町長
36	山口 昇士	箱根町長
37	尾上 信一	中井町長
38	大矢 明夫	清川村長
39	富田 幸宏	湯河原町長

14町村合併経過

現在の町村名		町村会創立当時の町村	合併の経過					
三浦郡	葉山町	三浦郡葉山村	葉山町(大正14.1.1)					
高座郡	寒川町	高座郡寒川村	寒川町(昭和15.11.1)					
中郡	大磯町	中郡大磯町	→	大磯町(昭和29.12.1)				
		中郡国府村	国府町(昭和27.4.1)					
	二宮町	中郡吾妻村	二宮町(昭和10.11.3)					
足柄上郡	中井町	足柄上郡中井村	中井町(昭和33.12.1)					
	大井町	足利上郡上中村(栃窪除く)	相和村 (昭和21.11.3)	大井町(昭和31.4.1)				
		足柄上郡山田村						
		足柄上郡曽我村(上大井、西大井)	→					
		足柄上郡金田村	→					
	松田町	足柄上郡松田町	松田町(昭和30.4.1)					
		足柄上郡寄村						
	山北町	足柄上郡川村	→	山北町(昭和8.4.1)	山北町 (昭和30.2.1)	山北町 (昭和30.4.1)	山北町 (昭和30.9.1)	
		足柄上郡共和村	→	→				
		足柄上郡川西村	清水村 (大正12.4.1)	清水村 (大正14.2.1)				
		足柄上郡谷ヶ村						
		足柄上郡山市場村						
		足柄上郡神縄村 (日影、日向、ヲキツチ、 掘木沢及び小畑野嵐の一部)	→	三保村 (大正14.2.1)				
		足柄上郡神縄村 (田ノ入、尾崎、ヲソノ及び 小畑野嵐の一部)	→					
		足柄上郡三保村	→					
		(足柄上郡北足柄村平山)	→	→	→			
	(足柄上郡松田町寄(高松))	→	→	→	→			
	開成町	足柄上郡酒田村	開成町(昭和30.2.1)					
		足柄上郡吉田島村						
足柄下郡	箱根町	足柄下郡箱根町	箱根町 (昭和29.1.1)	箱根町(昭和31.9.30)				
		足柄下郡元箱根村						
		足柄下郡芦ノ湯村						
		足柄下郡湯本村	湯本町(昭和2.10.1)					
		足柄下郡温泉村	→					
		足柄下郡宮城野村	→					
		足柄下郡仙石原村	→					
	真鶴町	足柄下郡真鶴村	真鶴町(昭和2.10.1)	真鶴町(昭和31.9.30)				
		足柄下郡岩村	→					
	湯河原町	足柄下郡土肥村	湯河原町(大正15.7.1)	湯河原町(昭和30.4.1)				
		足柄下郡福浦村	→					
		足柄下郡吉浜村	吉浜町(昭和15.4.1)					
愛甲郡	愛川町	愛甲郡愛川村	愛川町(昭和15.4.1)	愛川町 (昭和30.1.15)	愛川町 (昭和31.9.30)			
		愛甲郡高峰村	→					
		愛甲郡中津村	→					
	清川村	愛甲郡煤ヶ谷村	清川村(昭和31.9.30)					
		愛甲郡宮ヶ瀬村						



## 後書きに代えて

神奈川県町村会が創立された大正9年は、スペインかぜと呼ばれたインフルエンザが世界的に猛威を振るっていました。

それから100年が経過した今、新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行し、各国は検査、治療、移動制限、大規模イベントの中止などにより感染拡大を必死で押さえようとしています。

わが国でも、多くの方がこの感染症に感染し、残念ながら多くの方が亡くなりました。

また、今年、開催が予定されていた東京2020オリンピック・パラリンピックも延期になるなどこの感染症が社会・経済に与えた影響は極めて大きなものになりました。

現在、先が見通せない中で、国、県、市町村が一丸となって感染拡大防止に全力で取り組んでいます。

この記念誌はそうした状況の中で、神奈川県内の14町村が力を合わせて編集し、発行したものです。

令和2年10月

## 神奈川県町村会創立100周年記念 魅力あふれる神奈川県の14町村

発行日 令和2年10月1日  
編集・発行 神奈川県町村会 TEL:045-664-7454  
制作 公益社団法人かながわデザイン機構  
デザイン 松平 小百合

本誌に記載している記事・写真・イラストの無断転載はご遠慮ください。  
本誌に掲載した内容は、各町村から情報提供いただき作成し、令和2年10月時点のものになります。新型コロナウイルス感染症の影響により掲載イベント等が中止・延期等になっている場合がありますので、ご注意ください。  
本誌に関するお問い合わせは、神奈川県町村会までお願いいたします。  
本誌に掲載された内容により生じたトラブルや損害などに関しては、本会では補償しかねますので、あらかじめご了承ください。





〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町75番地 神奈川自治会館4階

電話：045-664-7454 FAX：045-664-7610

ホームページ：<http://www.c2-kanagawa.jp/>

メール：[office@c-kanagawa.jp](mailto:office@c-kanagawa.jp)